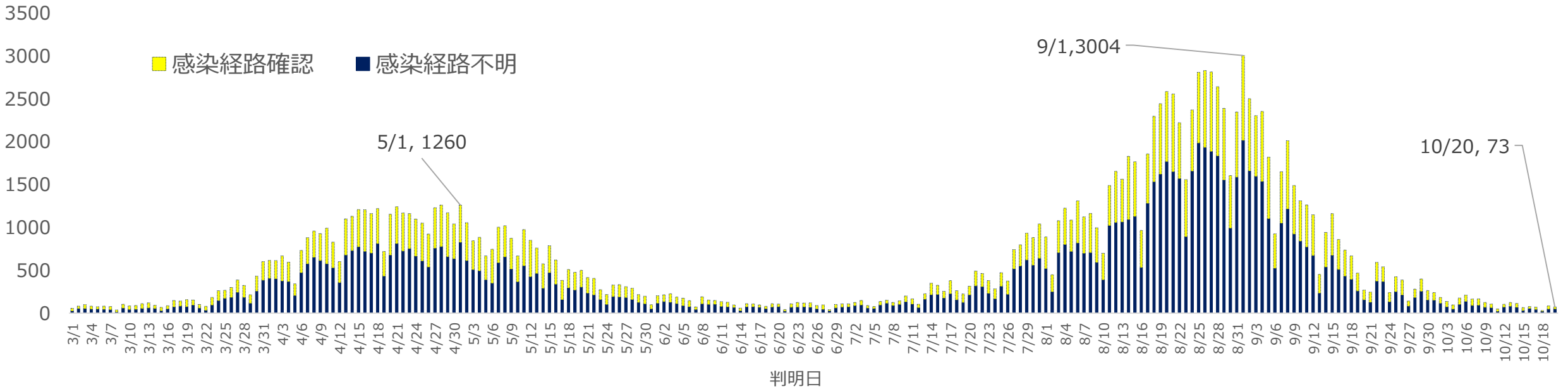


- |   |         |        |
|---|---------|--------|
| 1 | 感染状況    | P2~21  |
| 2 | 入院・療養状況 | P22~26 |

# 1 感染状況

# 陽性者数の推移



3月1日～緊急事態宣言解除  
黄信号点灯  
4人以下でのマスク会食の徹底  
歓送迎会・謝恩会・宴会伴う花見の自粛要請  
大阪市全域の飲食店及び遊興施設の時短要請  
府民への不要不急の外出自粛要請等

3月26日 本会議において、府全域時短要請（21時まで）を決定（4月1日から）

3月31日 まん延防止等重点措置要請

4月1日～  
大阪府全域の飲食店及び遊興施設の時短要請（21時まで）

4月5日～まん延防止等重点措置適用  
重点措置を講じるべき区域（大阪市）  
時短要請（20時まで）

4月7日 赤信号点灯（医療非常事態宣言）

4月8日 府域における不要不急の外出移動  
自粛要請

4月9日 週末の外出移動自粛要請

4月14日 大学等でのオンライン授業実施や  
学校での部活動休止、テレワーク  
徹底等を要請

4月20日 緊急事態宣言発出要請

4月23日 緊急事態宣言発出決定

4月25日 緊急事態措置適用（～6月20日まで）  
不要不急の外出自粛要請、飲食店・一部  
施設への休業要請等

6月18日 緊急事態宣言解除決定  
まん延防止等重点措置適用決定

6月21日～緊急事態措置解除・まん延防止等重点措置適用  
重点措置を講じるべき区域（33市）  
時短要請（20時まで）  
重点措置対象区域外（10町村）時短要請  
（21時まで）  
※酒類提供は原則自粛。  
ただし、ゴールドステッカー認証店舗等で、同一グルー  
プの入店を原則2人以内は提供可能11時～19時  
※区域外は20時）  
カラオケ設備の利用自粛 等

8月2日 緊急事態措置適用（～9月30日まで）  
不要不急の外出自粛要請、飲食店・一部  
施設への休業要請等

8月20日 適切な入場整理等の再要請  
（百貨店地下食品売り場は通常営業時の半数程  
度の入場者を目安）

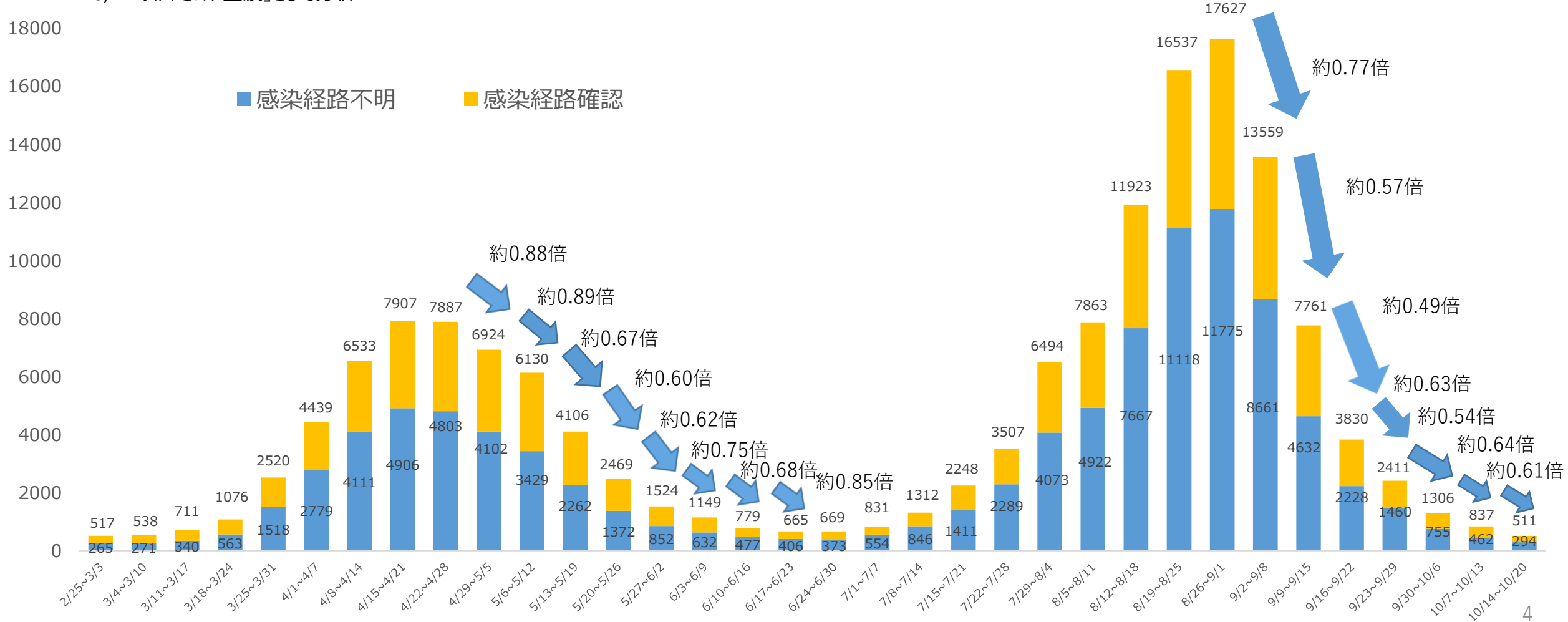
8月25日 府立学校への部活動原則休止  
（市町村立学校・私立学校等へは休止を要請）

10月1日 緊急事態宣言解除  
※ゴールドステッカー認証店舗では21時までの時短営業  
（酒類提供は11時から20時半まで）  
ゴールドステッカー未認証店舗では20時までの時短営業  
（酒類提供は自粛）  
いずれの店舗でも、同一グループ・テーブルは4人以下  
かつカラオケ設備の利用自粛 等（～10月31日まで）

# 7日間毎の新規陽性者数（10月20日時点）

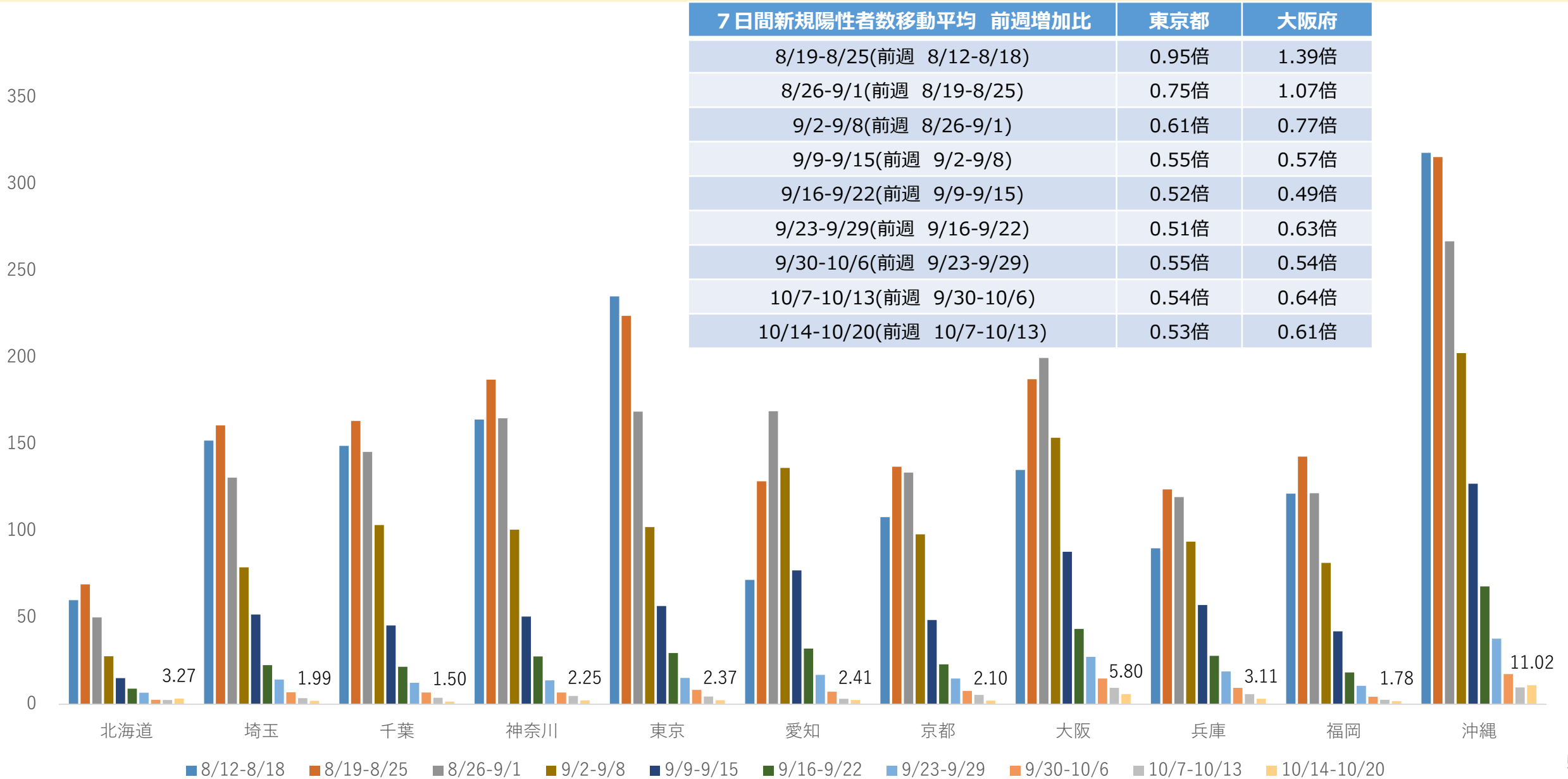
◆ 新規陽性者数は第四波を上回る速度で急激に減少し、直近1週間で平均73名/日。

3/1～6/20を「第四波」、  
6/21以降を「第五波」として分析



# 各都道府県 週・人口10万人あたり新規陽性者数の状況(10月20日時点)

◆ 緊急事態措置が適用されていた都府県は新規陽性者数が依然、減少しているが、北海道及び沖縄県は直近で微増。



# 検査件数と陽性率

(人分)

30000

25000

20000

15000

10000

5000

0

30.0%

25.0%

20.0%

15.0%

10.0%

5.0%

0.0%

□ 陰性件数    ■ 新規陽性者数    ● 陽性率

0.7%

検査件数

3/1 3/4 3/7 3/10 3/13 3/16 3/19 3/22 3/25 3/28 3/31 4/3 4/6 4/9 4/12 4/15 4/18 4/21 4/24 4/27 4/30 5/3 5/6 5/9 5/12 5/15 5/18 5/21 5/24 5/27 5/30 6/2 6/5 6/8 6/11 6/14 6/17 6/20 6/23 6/26 6/29 7/2 7/5 7/8 7/11 7/14 7/17 7/20 7/23 7/26 7/29 8/1 8/4 8/7 8/10 8/13 8/16 8/19 8/22 8/25 8/28 8/31 9/3 9/6 9/9 9/12 9/15 9/18 9/21 9/24 9/27 9/30 10/3 10/6 10/9 10/12 10/15 10/18

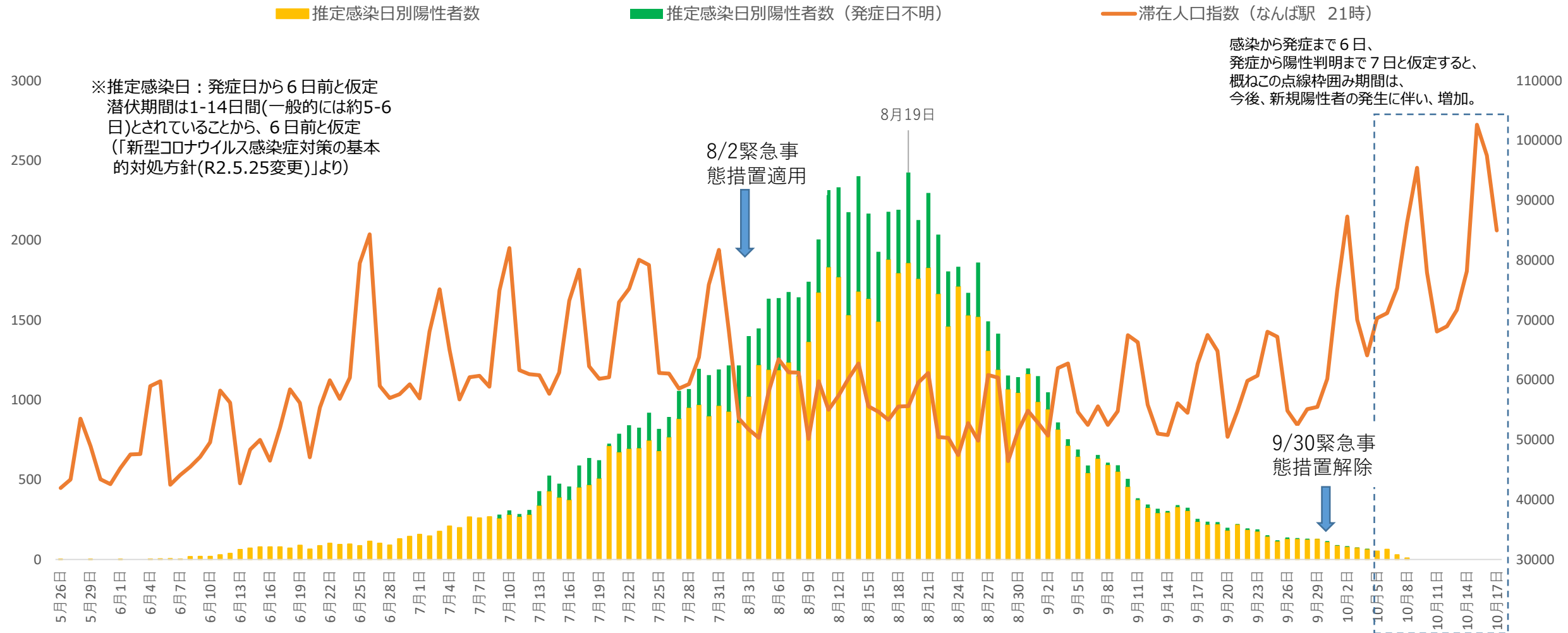
判明日

※算出方法：「1週間の陽性者数 / 1週間の検体採取をした人数」

# 推定感染日別陽性者数と人流（夜間）（10月17日時点）

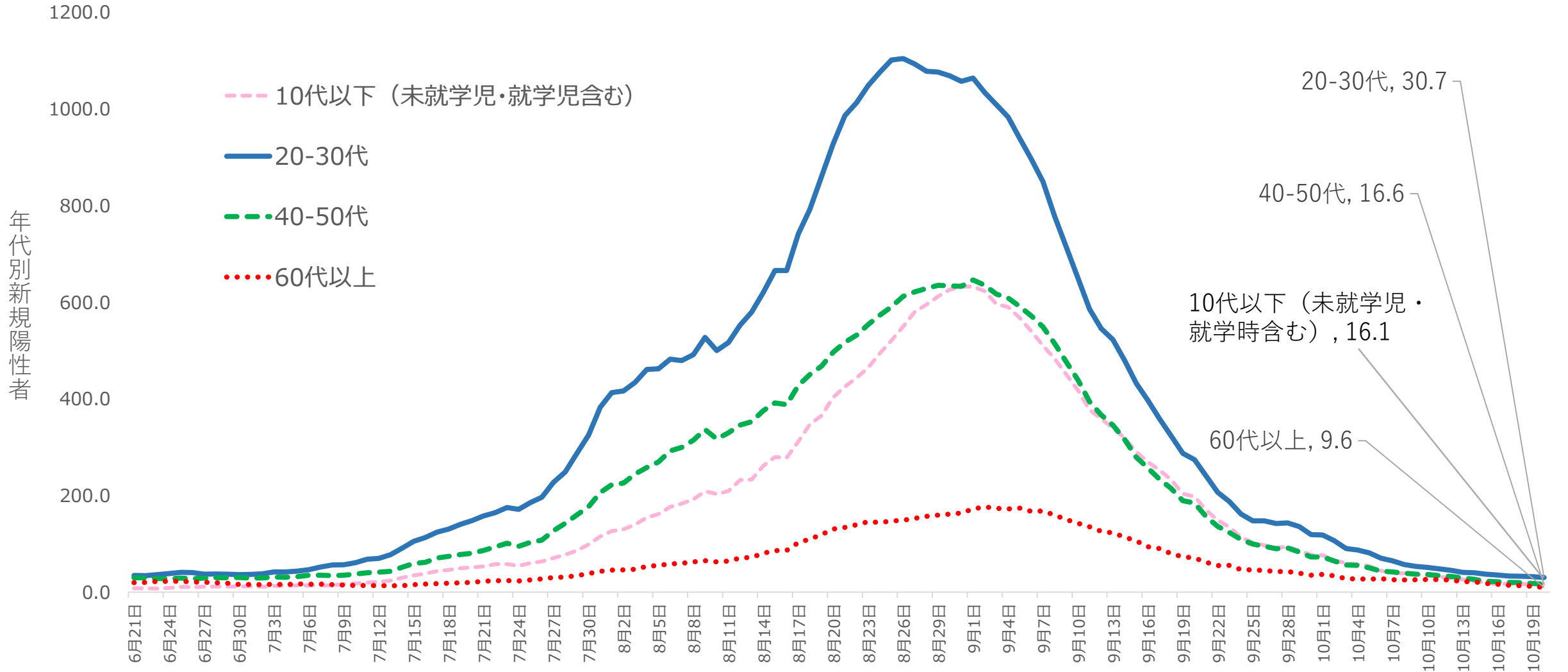
◆ 夜間滞在人口は、緊急事態措置解除により拡大。

（6月21日以降10月17日までの判明日分）（N=87,957名（調査中、無症状11,359名を除く））



※有症状で発症日が確認できなかった事例について、陽性判明日から13日遡って算出（陽性者数に占める発症日不明の割合が10%を越えた4/6以降）  
 人流は、駅中心半径500mエリアの各時間ごと滞在人口をカウント【出典：株式会社Agoop】

# 年代別新規陽性者数（7日間移動平均）の推移（日別）（10月20日時点）





# 「大阪モデル」モニタリング指標の状況

◆ 全体病床使用率は10/5以降、重症病床使用率は10/14以降連続して20%を下回り、10/20時点で、警戒解除の目安を満たした。

区分	モニタリング指標		警戒の目安	非常事態の 目安	非常事態解 除の目安	警戒解除の 目安	10/14	10/15	10/16	10/17	10/18	10/19	10/20	現在の状況
感染状況	分科会 指標	①直近1週間の人口10万人あたり新 規陽性者数	15人以上 (約189人/ 日)	25人以上 (約315人/ 日)	—	—	8.89	7.75	7.23	6.84	6.61	6.39	5.80	減少
医療提供 体制	分科会 指標	②病床使用率 重症・軽症中等症ともに確保病床数を 分母として算出	20%以上	50%以上	7日間連続 50%未満	7日間連続 20%未満	12.2%	11.6%	10.5%	10.7%	10.8%	8.3%	7.4%	10/5以降連続して20%を下回る。
	独自指標	③重症病床使用率 一般医療と両立可能な病床数を分母と して算出	20%以上	60%以上	7日間連続 60%未満	7日間連続 20%未満	19.1% (10.1%)	18.1% (9.6%)	16.6% (8.8%)	16.6% (8.8%)	15.0% (7.9%)	14.1% (7.4%)	12.5% (6.6%)	10/14以降連続して20%を下回る。

【参考指標】

医療提供 体制等	①軽症中等症病床使用率	—	—	—	—	12.6%	12.1%	10.8%	11.1%	11.4%	8.5%	7.6%	減少
	②宿泊療養施設部屋数使用率	—	—	—	—	3.2%	3.1%	2.9%	2.7%	2.5%	2.2%	2.2%	減少

・括弧内は、確保病床数を分母として算出

# 新型コロナウイルス感染症対策分科会におけるモニタリング指標の状況

◆ 入院率及び感染経路不明割合以外の指標は、いずれもステージⅢの水準を下回っている。

指標		ステージⅣ 目安	ステージⅢ 目安	10/14	10/15	10/16	10/17	10/18	10/19	10/20	10/20時点の ステージⅢの目安に 対する状況	
医療提供体制等の負荷	医療の逼迫具合	①確保病床占有率	50%以上	20%以上	12.2% (417/3,423)	11.6% (398/3,423)	10.5% (358/3,423)	10.7% (365/3,423)	10.8% (369/3,423)	8.3% (285/3,423)	7.4% (255/3,423)	○
		②入院率	25%以下	40%以下	29.0% (417/1,436)	30.5% (398/1,304)	30.4% (358/1,179)	32.2% (365/1,132)	34.0% (369/1,086)	28.8% (285/988)	27.9% (255/913)	●
		③重症病床確保病床占有率	50%以上	20%以上	11.9% (154/1,296)	11.7% (151/1,296)	11.3% (146/1,296)	11.3% (146/1,296)	10.9% (141/1,296)	10.6% (138/1,296)	10.3% (133/1,296)	○
		④人口10万人あたり療養者数	30人以上	20人以上	16.29	14.79	13.37	12.84	12.32	11.21	10.36	○
感染の状況	⑤陽性率 1週間平均		10%以上	5%以上	1.0%	0.8%	0.8%	0.8%	0.8%	0.8%	0.7%	○
	⑥直近1週間の人口10万人あたり新規陽性者数		25人以上	15人以上	8.89	7.75	7.23	6.84	6.61	6.39	5.80	○
	⑦感染経路不明割合 1週間平均		50%以上	50%以上	56.3%	55.8%	57.5%	57.4%	59.5%	57.7%	57.5%	●

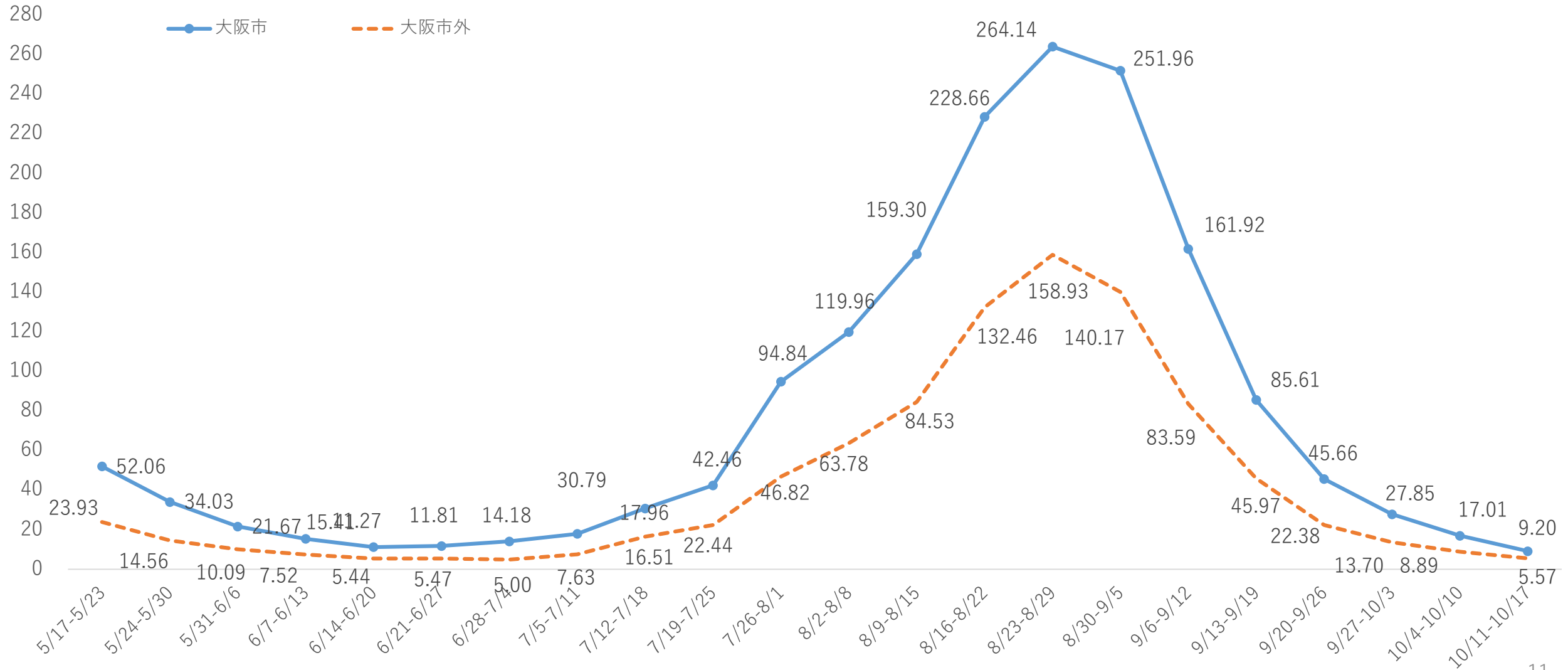
入院率は、人口10万人あたり療養者数が10人以上の場合に適用する。ただし、新規陽性者が発生病が届け出られた翌日までに療養場所の種別が決定され、かつ入院が必要な者が同日までに入院している場合には適用しない。

●：基準外 ○：基準内

# 大阪市・市外の陽性者比較（人口10万人あたり 1週間単位）

※市内外は居住地による  
 ※居住地が非公表、不明、調査中、他都道府県等を除く

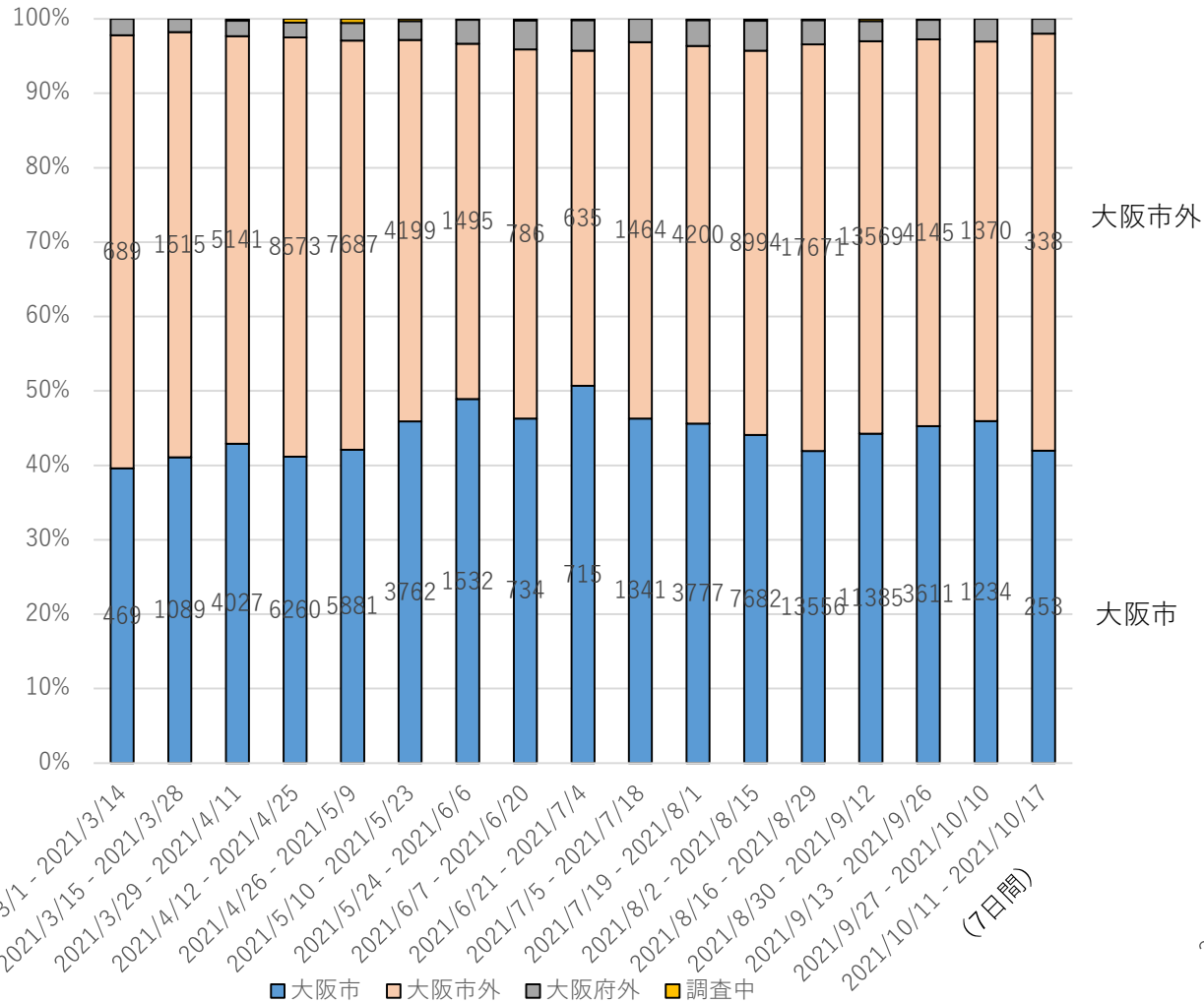
◆ 市内・市外ともに、8月下旬以降減少し、いずれも分科会指標ステージⅢの基準（15人）を下回った。



# 陽性者の居住地

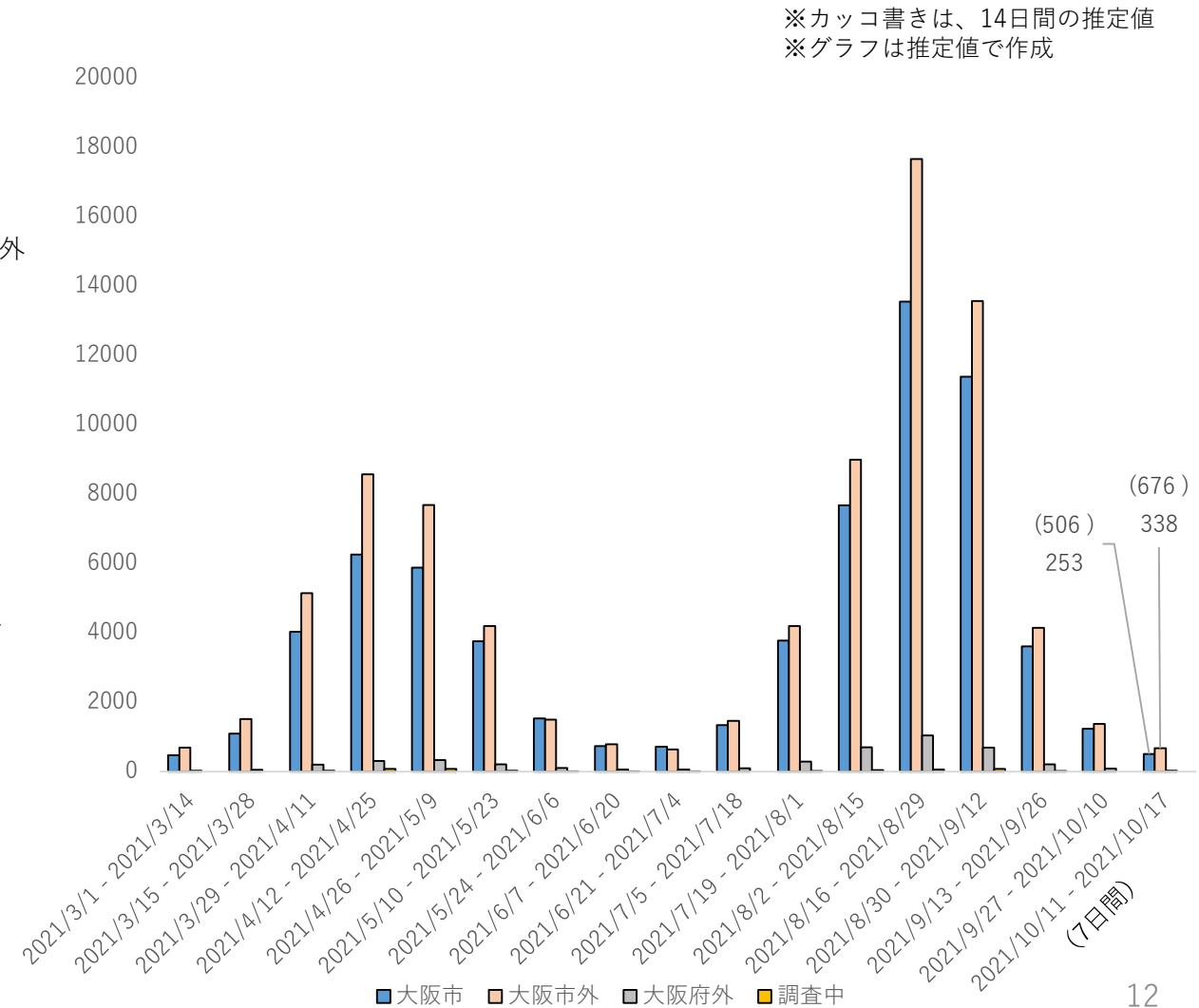
◆ 大阪市内居住者が4割強、市外が約5割。

陽性者の居住地区分（割合、2週間単位）



(3月1日以降10月17日までに判明した154,634事例の状況)

陽性者の居住地区分（実数、2週間単位）

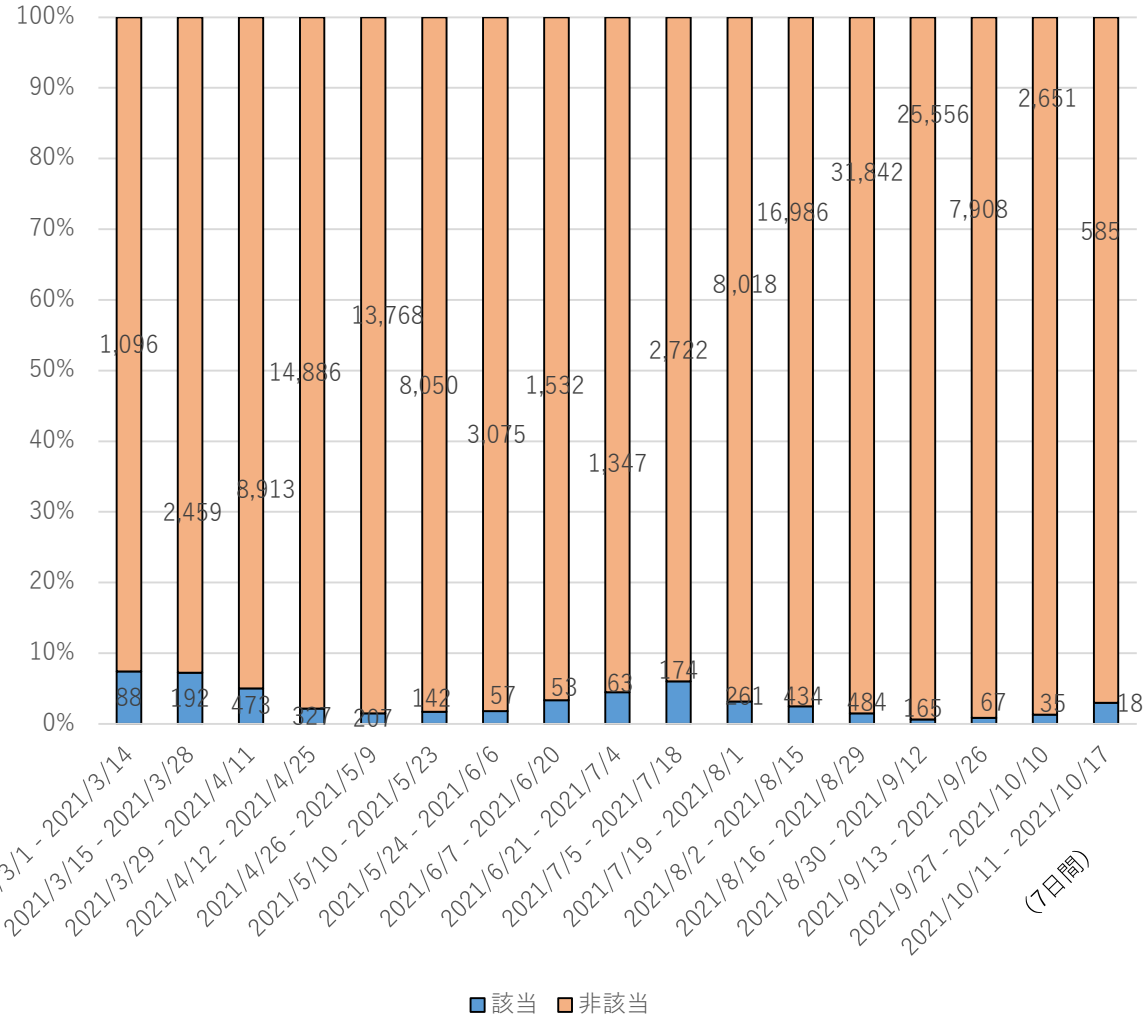


# 夜の街の関係者及び滞在者の状況（陽性者全体における該当者）

◆ 夜の街の関係者及び滞在者の人数は9月以降減少傾向である。

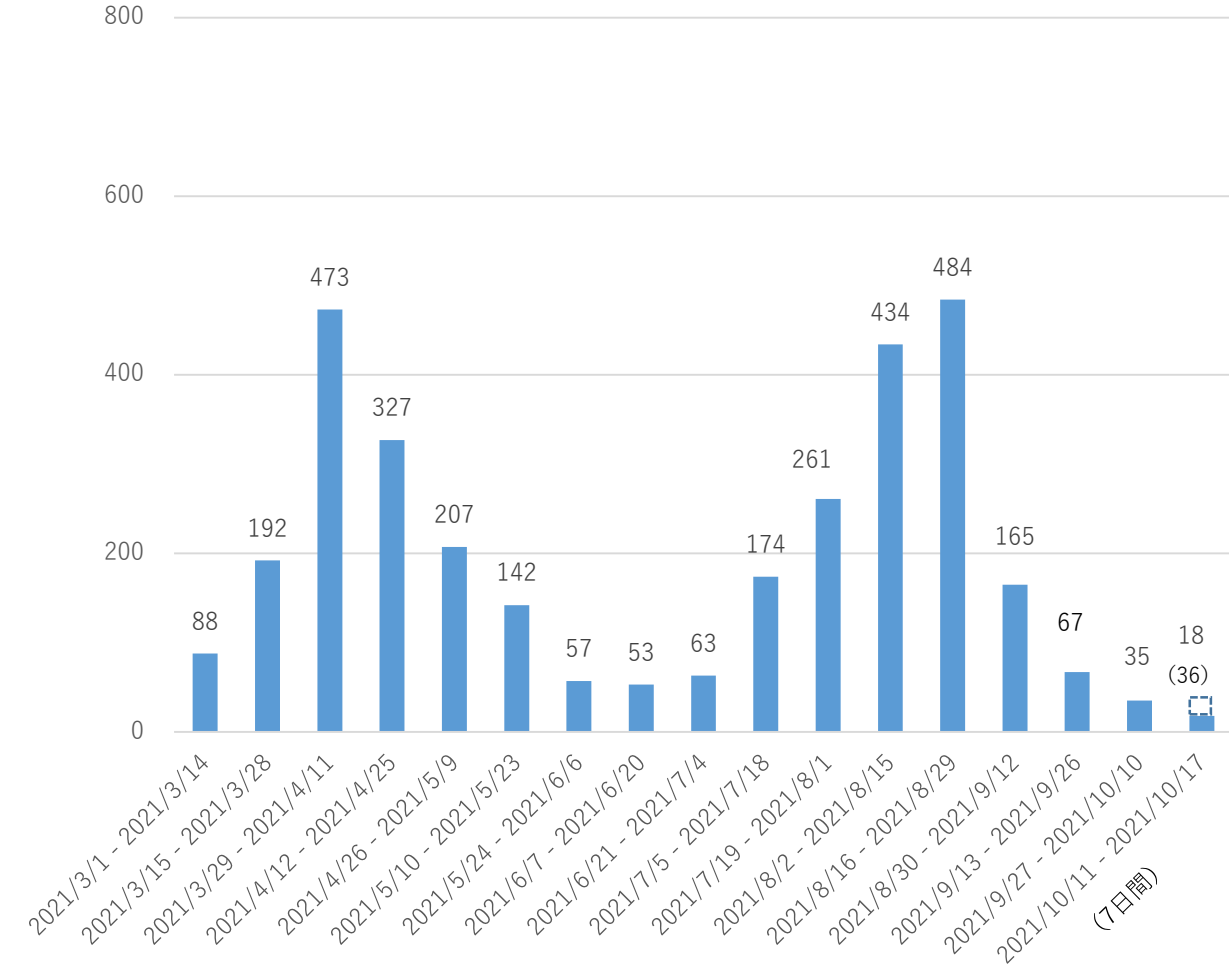
（3月1日以降10月17日までに判明した154,634事例の状況）

夜の街の関係者及び滞在者の状況（全件：割合）



夜の街の関係者及び滞在者の状況（全件：実数）

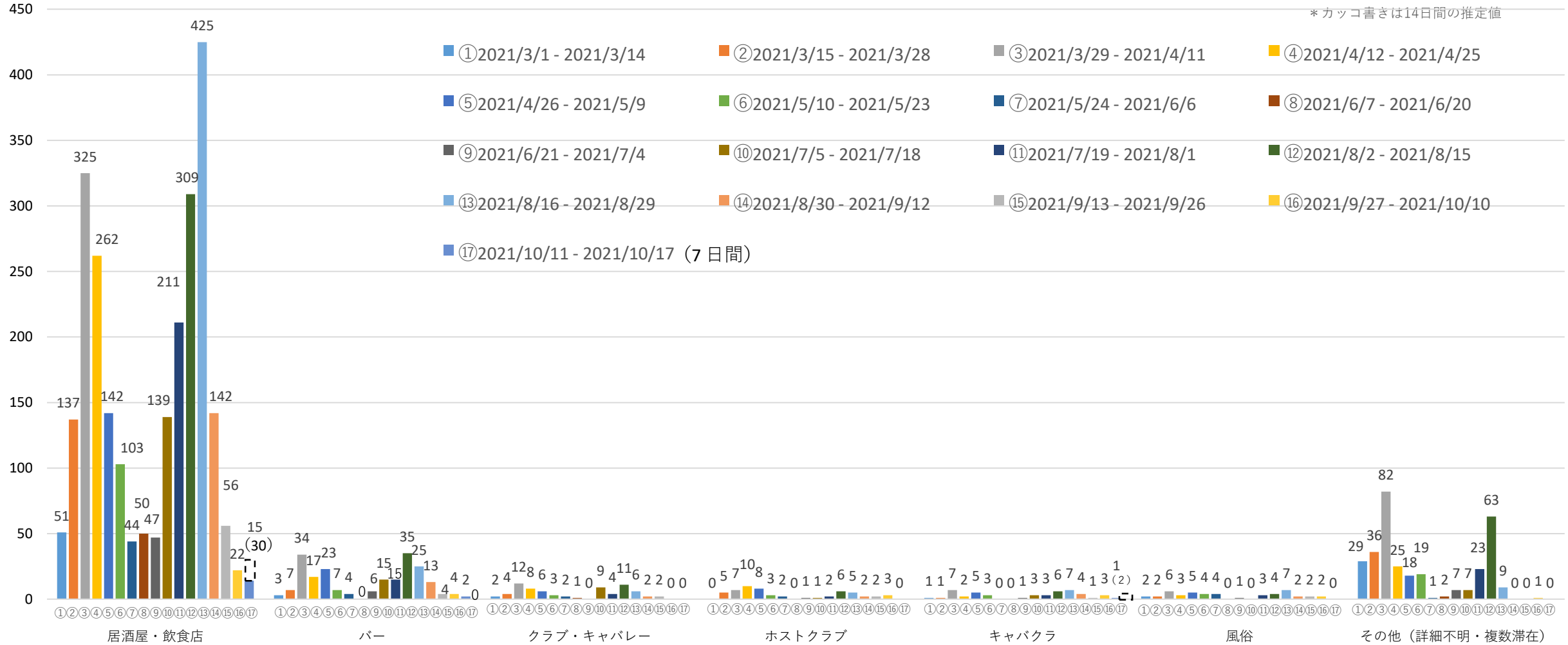
\* カッコ書きは14日間の推定値



※該当・非該当は本人からの聞き取り情報による

# 夜の街の滞在分類別の状況

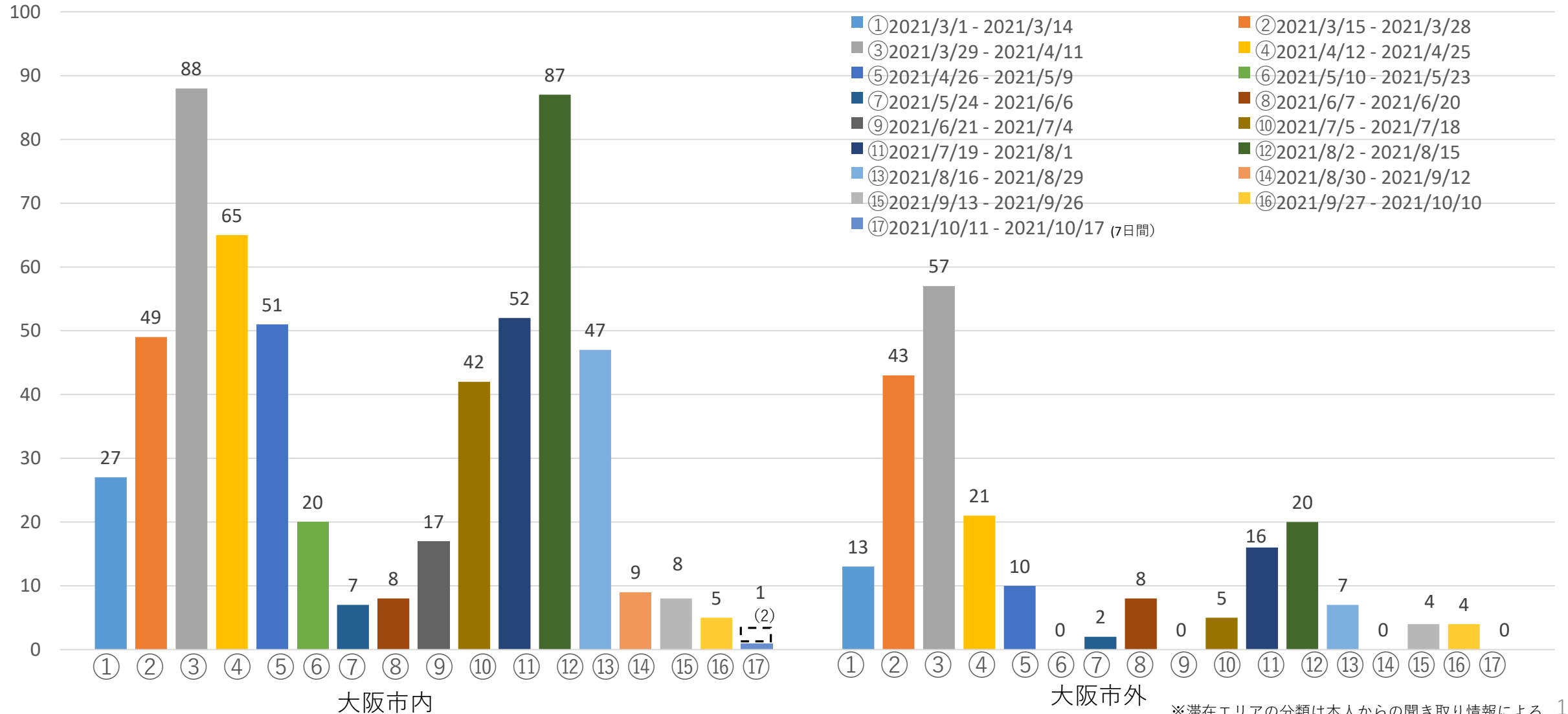
(3月1日以降10月17日までに判明した3,240事例の状況)



# 夜の街の滞在エリア別の状況

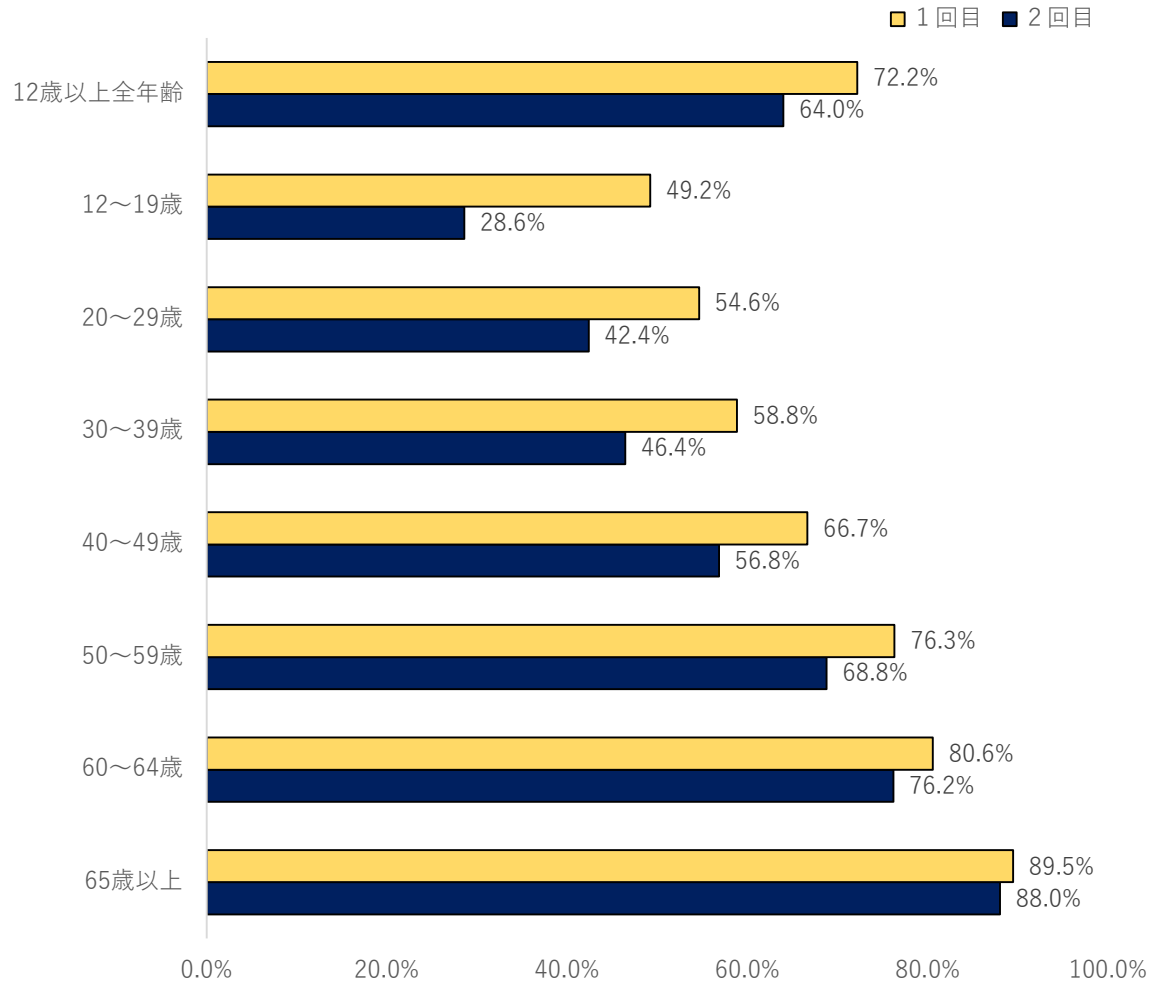
( 3月1日以降10月17日までに判明した3,240事例の状況)

\*カッコ書きは14日間の推定値



# 年齢別ワクチン接種率（10月17日時点）

◆ 12歳以上の全年齢では6割以上が2回のワクチン接種を完了。



年齢	人口	2回接種済み	1回のみ接種	未接種
		人口に占める割合	人口に占める割合	人口に占める割合
12歳以上全年齢	8,008,458	5,124,809 64.0%	656,354 8.2%	2,227,295 27.8%
12～19歳	627,731	179,557 28.6%	129,440 20.6%	318,734 50.8%
20～29歳	979,470	415,213 42.4%	119,923 12.2%	444,334 45.4%
30～39歳	1,014,384	471,181 46.4%	125,700 12.4%	417,503 41.2%
40～49歳	1,322,085	751,460 56.8%	129,855 9.8%	440,770 33.3%
50～59歳	1,219,649	839,091 68.8%	91,712 7.5%	288,846 23.7%
60～64歳	459,527	350,078 76.2%	20,153 4.4%	89,296 19.4%
65歳以上	2,385,612	2,099,877 88.0%	34,451 1.4%	251,284 10.5%

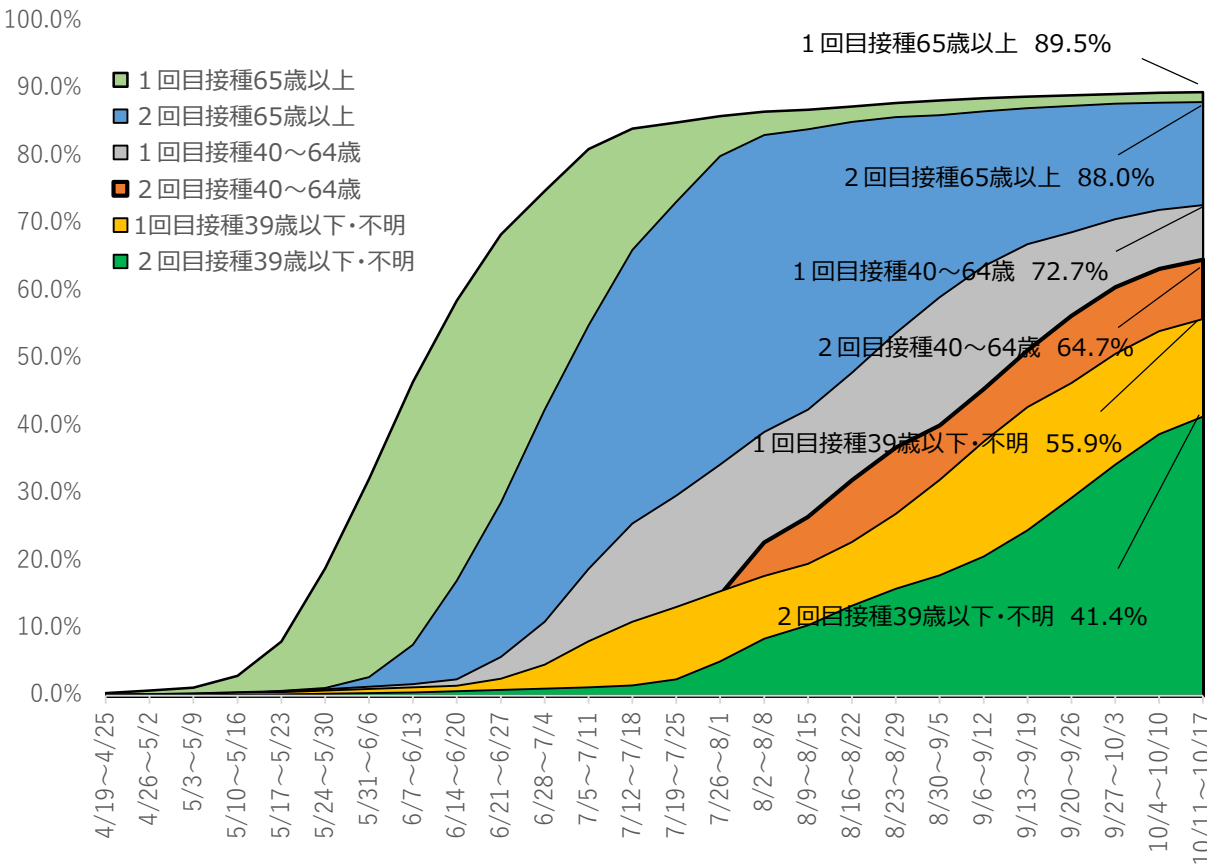
※ワクチン接種率（状況）：10月18日にVRSダッシュボードよりダウンロードした数値（医療従事者等は含まれていない）



# 年齢別ワクチン接種率及び新規陽性者数

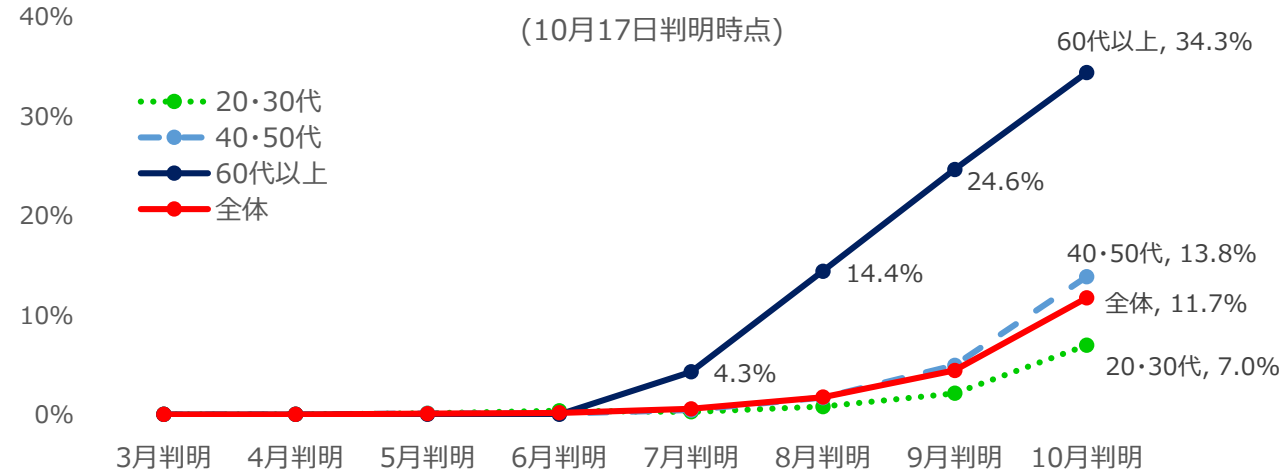
- ◆ 10月（10/1～10/17まで）に判明した新規陽性者のうち、2回接種後14日以降に陽性となった者は258名（11.7%）。
- ◆ 60代以上新規陽性者のうち、2回接種後14日以降に陽性となった者が34.3%。（ワクチン接種が進むことで、2回接種後14日以降の陽性者数が増加している可能性がある。）

【ワクチン接種状況】



※府民全体のワクチン接種率（状況）：10月18日にVRSダッシュボードよりダウンロードした数値  
39歳以下・不明の接種率は、接種対象の12歳以上の人口で算出

新規陽性者における2回接種後14日以降に発症した者の割合の推移（判明月別）  
（10月17日判明時点）



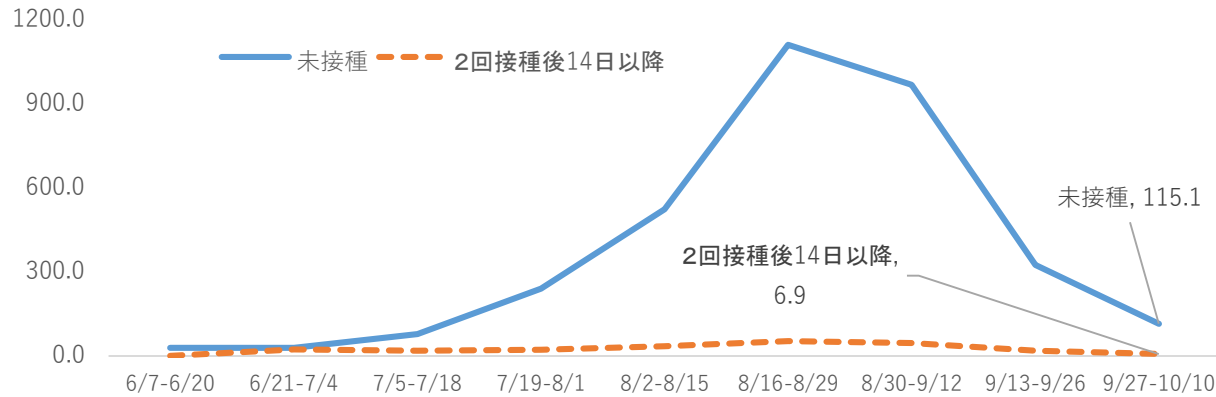
10月判明	新規陽性者数	2回接種後14日以降発症		接種なし・不明		その他 (1回接種済または2回接種後14日未満や発症日等不明)	
		陽性者数	割合	陽性者数	割合	陽性者数	割合
20・30代	820	57	7.0%	633	77.2%	130	15.9%
40・50代	528	73	13.8%	325	61.6%	130	24.6%
60代以上	361	124	34.3%	140	38.8%	97	26.9%
総計	2,205	258	11.7%	1,558	70.7%	389	17.6%

※陽性者のワクチン接種状況及び発症日は保健所による聞き取りやHER-SYSデータに基づく（10月17日判明時点）  
※無症状病原体保有者は報道提供日-1日を発症日とした。

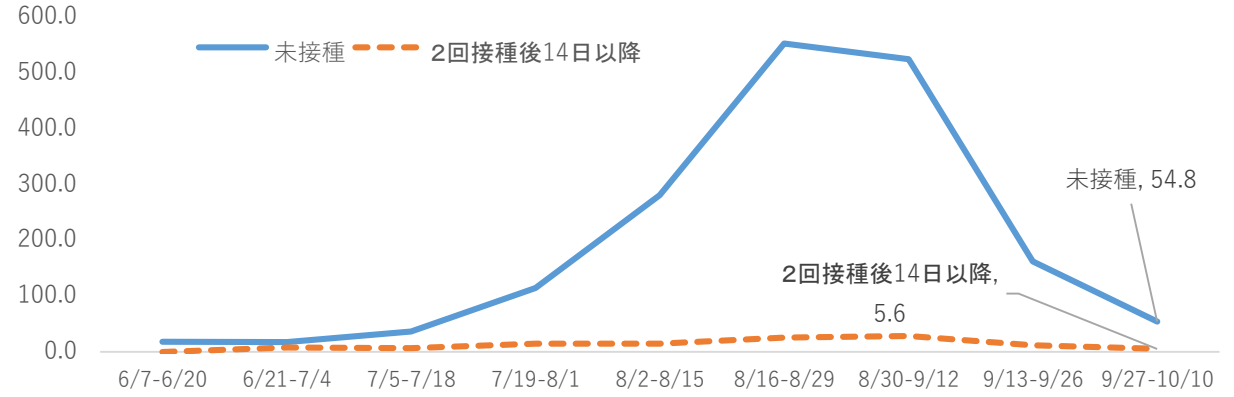
# ワクチン接種歴別のワクチン接種人口当たりの新規陽性者数（10万人対）

◆ 各年代ともに、ワクチン未接種者における新規陽性者数と比べ、ワクチン接種者における新規陽性者数は少ない。ただし、2回接種後14日以降に陽性となった者（無症状病原体保有者を含む）が確認されていることから、ワクチン接種後も感染予防対策の徹底が必要。

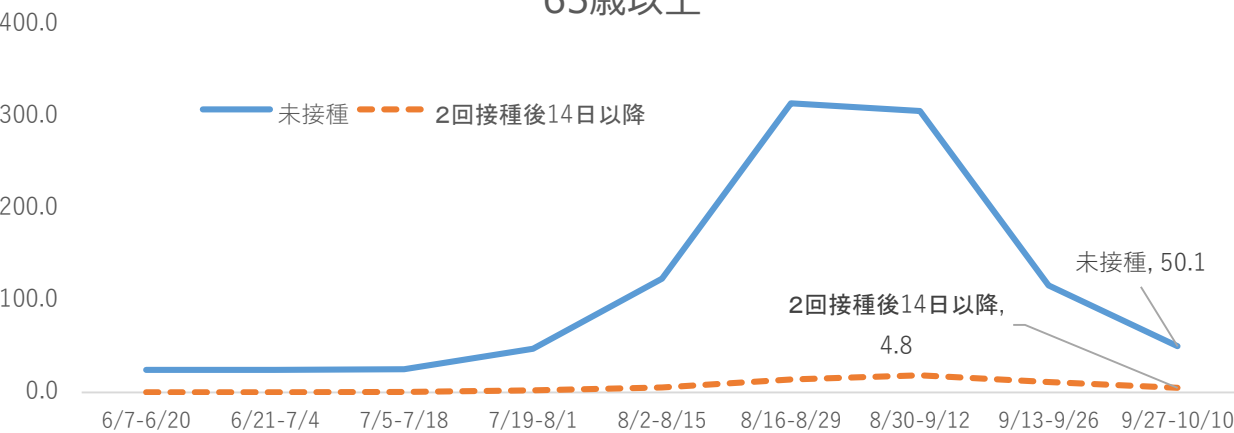
39歳以下（年齢不明含む）



40～64歳



65歳以上



※府民全体のワクチン接種率（状況）：10月18日にVRSダッシュボードよりダウンロードした数値  
 ※陽性者のワクチン接種状況及び発症日は保健所による聞き取りやHER-SYSデータに基づく（10月17日判明時点）  
 ※無症状病原体保有者は報道提供日-1日を発症日とした。

【算出方法】

未接種：（各期間の新規陽性者数（ワクチン未接種）÷当該期間最終日の累計ワクチン未接種者数） × 10万

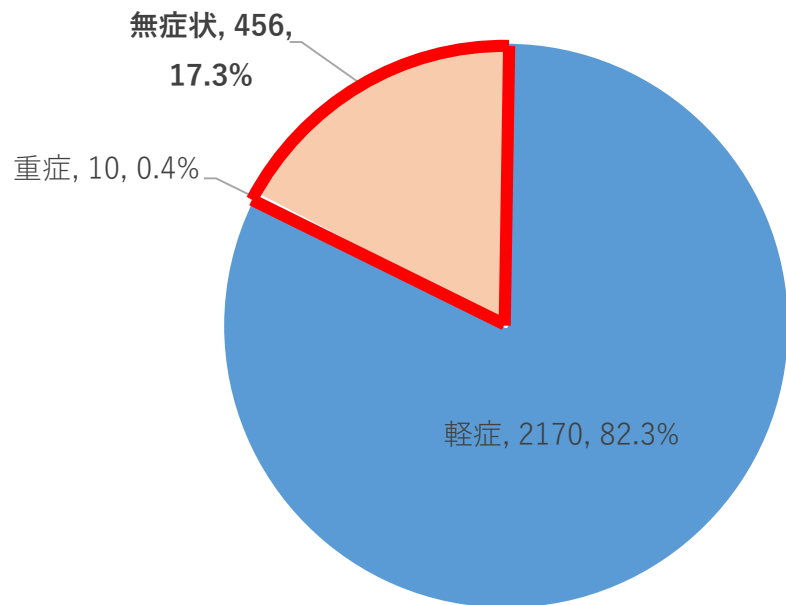
2回接種後14日以降：（各期間の新規陽性者数（ワクチン2回接種後14日以降）÷当該期間最終日の累計ワクチン2回接種後14日以降の人数） × 10万

# ワクチン接種歴別の陽性判明時症状（10月17日判明時点）

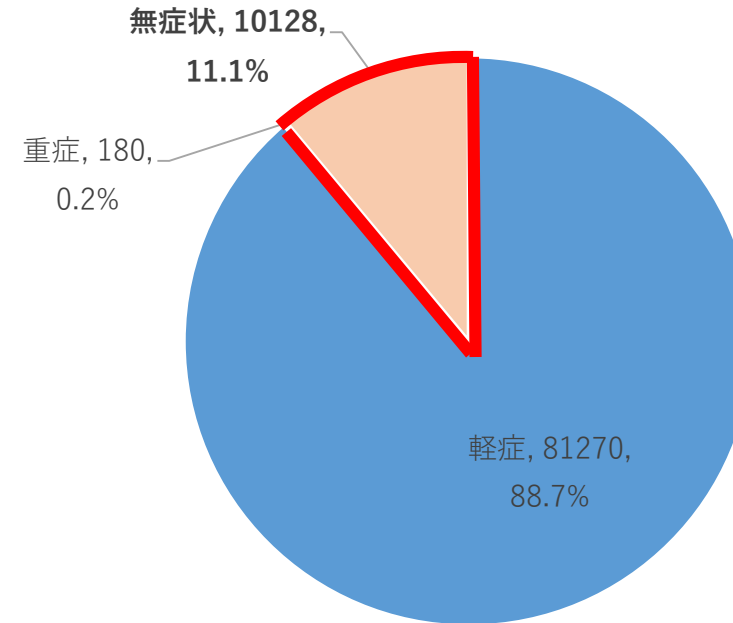
◆ ワクチン2回接種後14日以降に陽性となった者における無症状病原体保有者（陽性判明時）の割合は、ワクチン未接種者における同割合より高い。

ワクチンには発症・重症化予防効果が期待されるが、症状に気づかないままに周囲に感染させる可能性もあることから、ワクチン接種後も感染予防対策が必要。

ワクチン2回接種後14日以降（6月1日から10月17日）



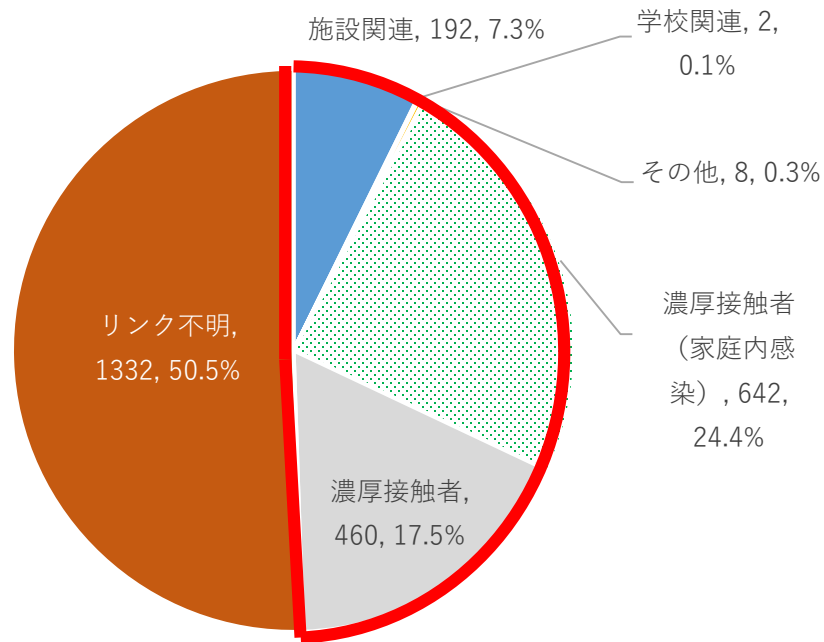
ワクチン未接種（6月1日から10月17日）※症状不明事例除く



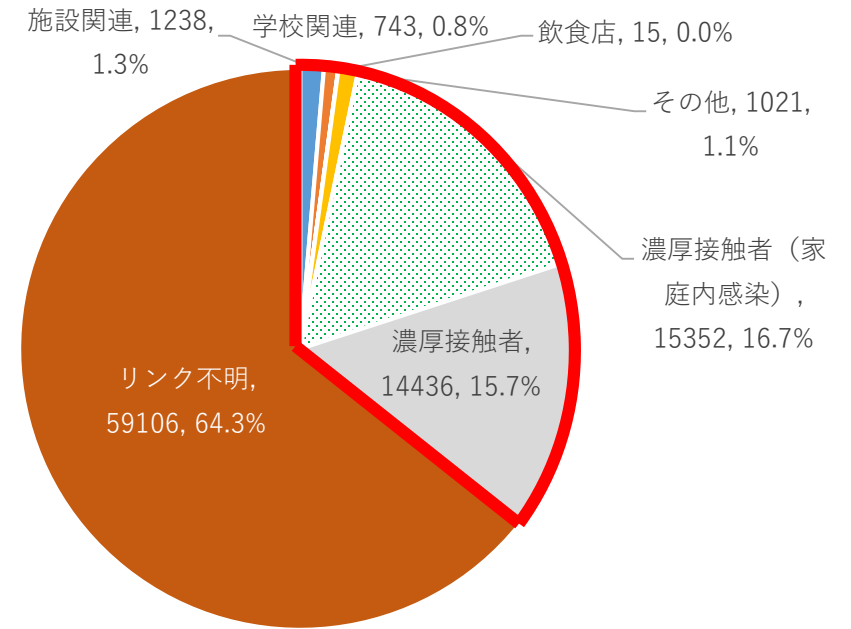
# ワクチン接種歴別の感染経路（10月17日判明時点）

◆ ワクチン2回接種後14日以降に陽性となった者における感染経路特定者の割合は、ワクチン未接種者に比べて高い。

ワクチン2回接種後14日以降（6月1日から10月17日）



ワクチン未接種（6月1日から10月17日）



# 新規陽性者と重症・死亡例のワクチン接種歴（令和3年10月17日判明時点）

- ◆ 6月以降の新規陽性者のうち、2回接種後14日以降に陽性となった者は2,636名であった。  
2,636名のうち、重症化した者は27名、死亡に至った者は22名（重症例27名のうち、8名は死亡のため重複）。
- ◆ ワクチン接種歴別の重症・死亡の割合は、未接種者に比べ、2回接種後14日以降に陽性となった者の方が低かった。

年代別新規陽性者と重症・死亡例のワクチン接種歴（6/1から10/17判明分）

	新規陽性者数	2回接種後14日以降に発症					接種なし・不明					その他 (1回接種済または2回接種後14日未満や発症日等不明)				
		陽性者数【A】	重症【B】	重症者の割合【B/A】	死亡【C】	死亡者の割合【C/A】	陽性者数【D】	重症【E】	重症者の割合【E/D】	死亡【F】	死亡者の割合【F/D】	陽性者数【G】	重症【H】	重症者の割合【H/G】	死亡【I】	死亡者の割合【I/G】
20・30代	44,537	531	0	0.0%	0	0.0%	41,568	96	0.2%	4	0.0%	2,438	5	0.2%	1	0.0%
40・50代	26,884	724	1	0.1%	0	0.0%	22,995	517	2.2%	58	0.3%	3,165	53	1.7%	3	0.1%
60代以上	8,171	1,339	26	1.9%	22	1.6%	5,310	326	6.1%	243	4.6%	1,522	50	3.3%	49	3.2%
総計	102,049	2,636	27	1.0%	22	0.8%	91,911	943	1.0%	306	0.3%	7,502	108	1.4%	53	0.7%

※無症状病原体保有者は報道提供日-1日を発症日とした。

※ワクチン接種状況及び発症日は保健所による聞き取りやHER-SYSデータに基づく（10月17日判明時点）

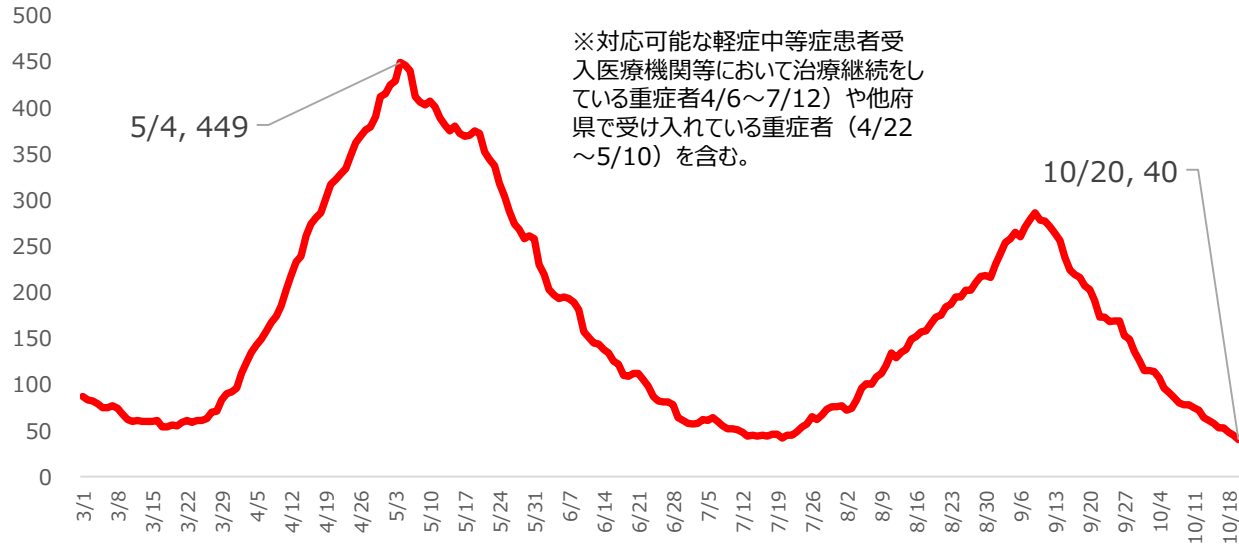
※重症率及び死亡率は陽性者数に占める重症者・死亡者の割合。割合は10月17日時点までの重症及び死亡者数に基づく。今後、重症及び死亡者数・新規陽性者数の推移により変動。

## 2 入院・療養状況

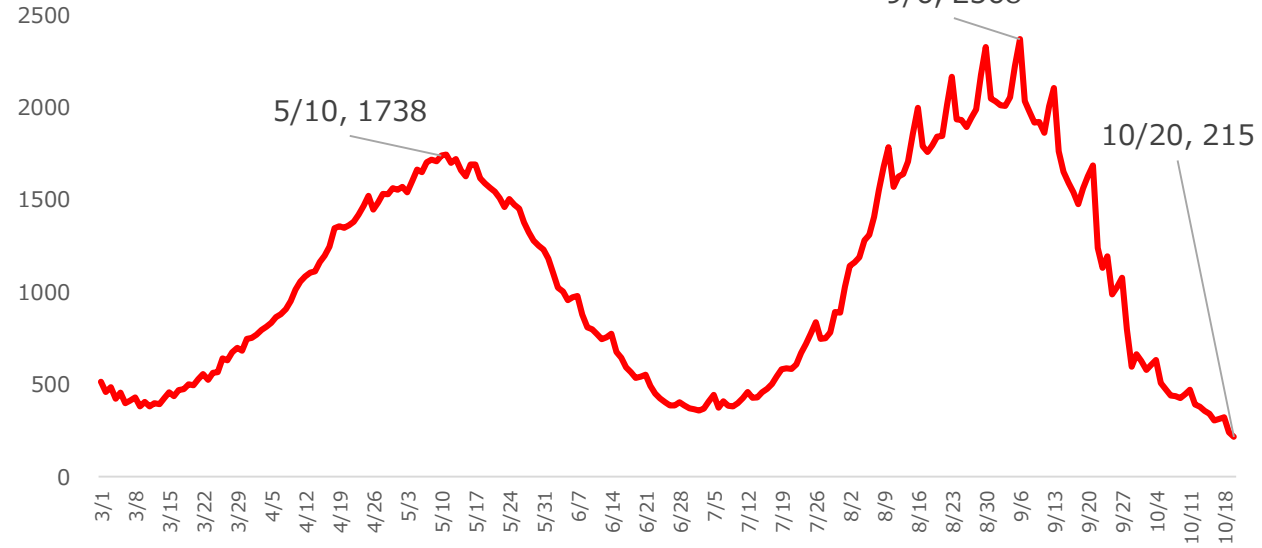
# 入院・療養者数(10月20日時点)

## 入院患者(重症)

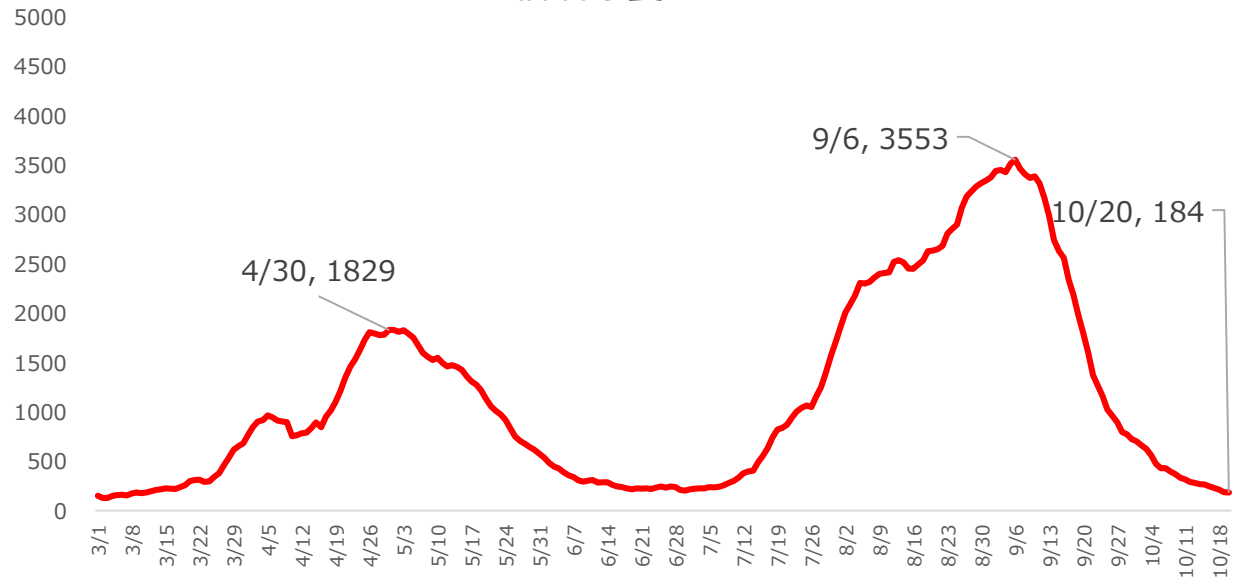
※対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において治療継続をしている重症者(4/6~7/12)や他府県で受け入れている重症者(4/22~5/10)を含む。



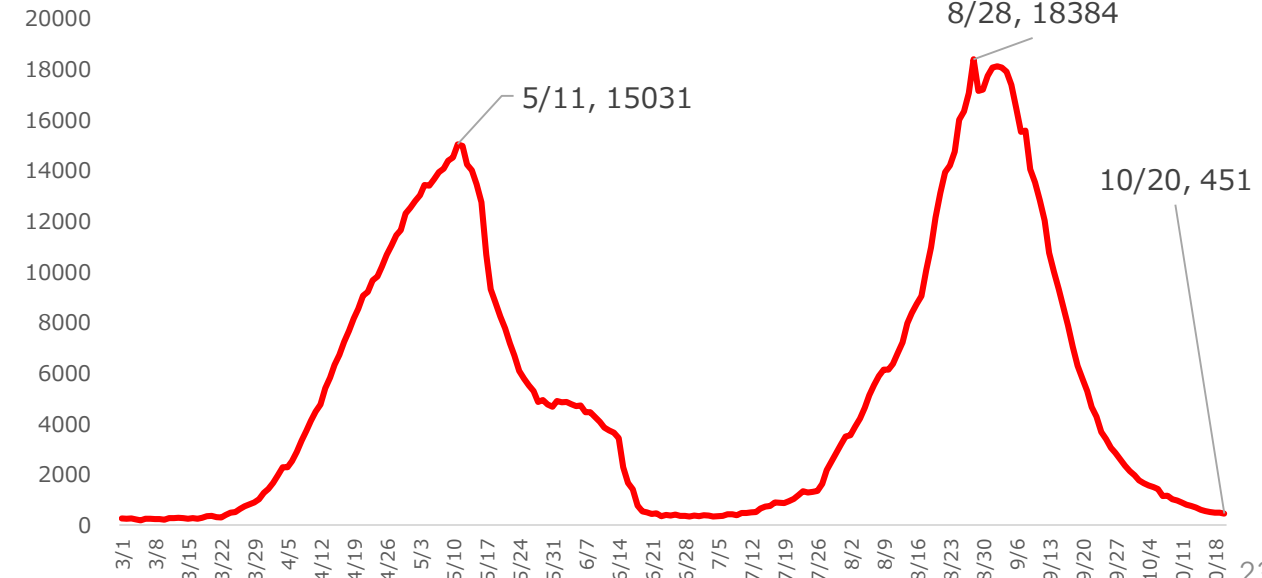
## 入院患者(軽症中等症)



## 宿泊療養者



## 自宅療養者



# 入院・療養状況(10月20日時点)

		重症病床	軽症中等症病床	宿泊療養施設
確保計画	フェーズ1	150床	1,100床	800室
	フェーズ2	230床	1,700床	1,600室
	フェーズ3	320床	2,000床	2,400室
	フェーズ4 (非常事態)	420床	2,350床	4,000室
	フェーズ5 (※災害級非常事態)	580床 (※)	2,500床 (※)	6,000室
	フェーズ6	—	—	8,400室
確保数等		確保数605床	確保数2,818床	8,408室
入院・療養者数 (別途、自宅療養 451人)		40人	215人	184人
使用率		6.6% (入院者数40/確保数等605) 大阪モデルに基づく使用率は、12.5% (入院者数40/確保病床数320)	7.6% (215/2,818)	2.2% (184/8,408)
運用率		13.3% (入院者数40/運用数301)	10.0% (215/2,157)	4.5% (184/4,108)

※運用病床数が病床確保計画の確保病床数を上回った場合、確保病床数を運用病床数と読み替える。



# 第四波及び第五波における医療提供体制等の状況について

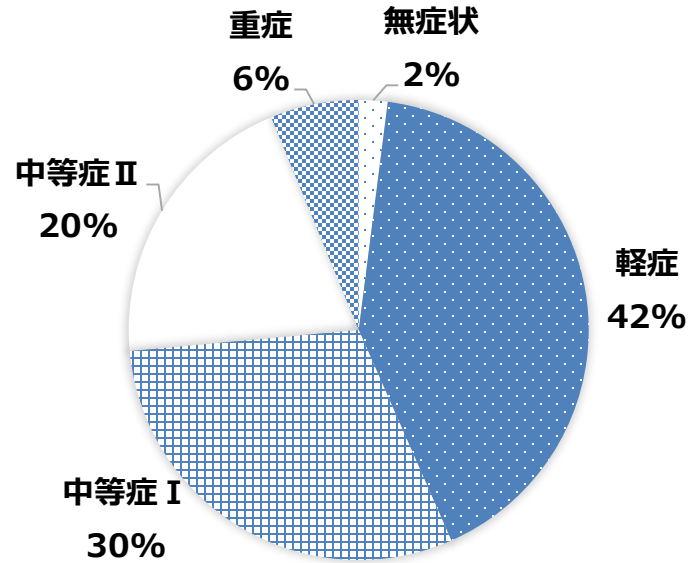
	第四波（R3.3.1～6.20）	第五波（R3.6.21～）
最大新規陽性者数	1260名（4/28・5/1）	3004名（9/1）
発症から公表までの平均日数	4.4日	3.6日
コロナ患者受入機関数	175機関（6/18～）	190機関（10/8～）
確保病床数（重症）	365床（5/7～9）	605床（9/9～）
重症入院者数（最大）	449人（5/4）	286人（9/9）
確保病床数（軽症中等症）	2,350床（6/19～）	2,866床（9/30）
軽症中等症入院者数（最大）	1,743人（5/11）	2,368人（9/6）
宿泊施設数 / 部屋数	15施設 3,986室（5/19～）	31施設 8,408室（9/19～）
宿泊療養者数（最大）	1,829人（4/30）	3,553人（9/6）
重症化率	3.2%	1.0% ※
死亡率	2.8% ※	0.3% ※
最大療養者数	21,900人（5/11）	27,587人（9/1）
入院調整件数（平均／最大）	70件/159件（4/26） 9/21時点	97件（10/17時点） / 245件（9/2）
1人あたりの平均入院期間（重症／軽症中等症） ※重症：重症病床におけるICU入室期間	重症 約12日（9/15時点） 軽症中等症 12.9日（9/15時点）	重症 約9日（9/15時点） 軽症中等症 9.5日（9/15時点）
長期入院（15日以上）患者の割合（軽症中等症）	22.5%（9/16）	13.2%（10/14）
入院患者待機ステーション入所者数	86名 （第一 4/26～5/31、第二 4/30～5/12）	80名 9/21時点 （第一 8/13～9/21 大阪市域外は運用中）
滞在時間（平均/最長）	10時間1分/51時間11分	1時間59分/6時間55分 9/21時点

※重症化率（第五波）、死亡率（第四波・第五波）は10/17時点。今後、重症者数、死亡者数、新規陽性者数の推移により変動。

# 第五波における入院調整時の患者の症状

◆ 第五波における入院調整時の患者の症状として、軽症・無症状者が全体の44%を占めている。

第五波における入院調整時患者症状



無症状	軽症	中等症 I	中等症 II	重症
202	4137	3012	2025	621